

今秋、『ギア-GEAR-』が 日本演劇史上初の快挙！ 2500回公演達成！



ART COMPLEX（事業内容：コンテンツ企画・製作・運営他）グループが手がける、京都で上演中の“日本発・日本初”のノンバーバルパフォーマンス『ギア-GEAR-』（以下『ギア』）は、2018年4月からロングラン公演7年目に突入。

来る10月7日（日）17時の公演で、日本の演劇史上で初の2500回公演を達成する。

国内では、48年間繰り返し上演された「放浪記」が打ち建てた2017回の最長記録を抜いて『ギア』が唯一の2500回超えのコンテンツとなる。

演劇の本場・ブロードウェイですら、その長い歴史の中で2500回を超える公演は歴代で24作品のみに留まる中、いよいよその記録に肩を並べる作品が国内に登場した。

一方、『ギア』はインバウンド向け観光コンテンツとしてもその実績を評価され、この程、近畿経済産業局主催の「関西インバウンド大賞」を受賞。これまで、日本にはインバウンド向けのコンテンツが皆無に等しい状態であったが、2017年以降は次々と他のインバウンド向けコンテンツが上演されるなど、80兆円規模と言われる「夜の観光」に注力する日本の観光分野にも大きな影響を与えている。

『ギア-GEAR-』 とは？

日本発 × 日本初のノンバーバル (= 言葉に頼らない) パフォーマンス。

光や映像と連動したマイム、ブレイクダンス、マジック、ジャグリングによる迫力のパフォーマンスで感動のストーリーを描くと共に、セリフを使わない「ノンバーバル」という演出により、小さなお子さまから大人まで、そして外国の方までもが、言葉の壁を越えて楽しんでいただけます。

『ギア』は大きさや形、色の異なる歯車が噛み合い、大きなうねりを生み出す日本独特の和の文化である「調和」をテーマとし、公演を開始。2015年11月にはロシアで6か月に及ぶロングラン公演を実施、2017年12月には『ギア』East Versionとして初の関東進出を果たしました。現在も、京都と千葉の2拠点において、業界では類を見ない同時上演を続けています。

主な実績

- ・「第6回京都文化ベンチャーコンペティション」近畿経済産業局賞受賞（2013年）
- ・「TED×Kyoto2013」でスペシャルパフォーマンス実施（2013年）
- ・「文化庁劇場・音楽堂等活性化事業」採択（2014-2016年）
- ・世界最大級旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」エクセレンス認証を3年連続獲得（2015年・2016年・2017年）
- ・「京都創造者大賞（アート・文化部門）」受賞（2016年）
- ・近畿経済産業局「関西インバウンド大賞」受賞（2018年）

お問い合わせ

ART COMPLEX『ギア-GEAR-』事務局 広報担当：林るみ
〒604-8082 京都市中京区弁慶石町56 1928ビル 3階
TEL 075-254-6520 FAX 075-254-6521
E-mail hayashi@artcomplex.net <http://www.gear.ac>

ARTCOMPLEX

▶グループ概要

グループ名:ART COMPLEXグループ

事業内容:コンテンツ企画、製作、劇場の運営、管理

代表者名:小原啓渡

▶代表者プロフィール

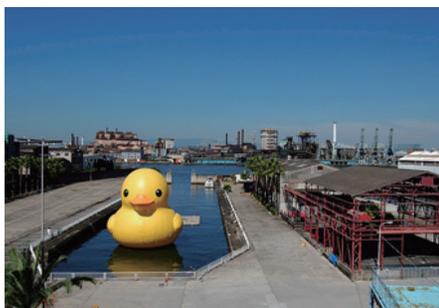


兵庫県出身。同志社大学中退。インド放浪後、照明技術者として宝塚歌劇や劇団四季、歌舞伎など、幅広い現場で実践を積む。1992年からコンテンポラリーダンスの母・スーザン・バージュのテクニカルディレクターとして7年間、パリを中心に活動。その後、京都にて近代建築を改装した劇場「ART COMPLEX 1928」を立ち上げ、プロデューサーに転向。

「アートの複合(コンプレックス)」をテーマに、劇場プロデュースの他、文化支援ファンドの設立や造船所跡地をアートスペース「クリエイティブセンター大阪」に再生するなど、芸術環境の整備に関わる活動を続ける。他にも、京都で異例のロングラン公演を続ける『ギア』をはじめ、文化芸術を都市の集客や活性化につなげる数々のプロジェクト(*下記参照)を打ち出し続けている。

*プロジェクト事例

世界を旅するアヒル、日本初上陸



「水都大阪2009」にてオランダのアーティストF・ホフマン氏の作品「ラバーダック」を大阪・中之島付近の河川に浮かべ、話題に。

ワークショップで人をつなぐ、文化をつくる



『文化は人が作る』をコンセプトに、公募により1講座500円で受講できるワークショップの見本市『DOORS』を開催。これまでに約1500講座を開講し2万人以上が参加。

文化遺産×プロジェクションマッピング



世界遺産の二条城をはじめ、知恩院三門、神子畑選鉱場跡、丸亀城、後楽園、高台寺などの歴史的文化遺産への数々のプロジェクションマッピングを手掛ける。

これまでにない。常設型イリュージョン博物館



マジシャンたちの歴史を軸に、パネルや実品を展示。さらには、実際に体感できるスペース、マジックショーが行われるステージを備えた日本初のイリュージョンミュージアムが誕生。

国内演劇史上初のロングラン2500回公演達成



ノンバーバルという手法で子どもから大人、外国人まで楽しめる話題の『ギア』。2018年10月7日、日本オリジナルコンテンツでは初の無期限ロングラン2500回公演を達成予定。

世界が注目する日本初の舞踏専用劇場



ダンス界に大きな衝撃と影響を与えたとされる「舞踏」の専用劇場を2016年7月オープン。『ギア』に続く第2のコンテンツとして、訪日旅行者の中でも特に注目を集めている。